

2018

vol.02

10/20 sat

関西学院大学大学院 言語コミュニケーション文化研究科

公開セミナー & 入試相談会

kwansei gakuin university

入場無料・事前予約不要

◎セミナー (13:00-14:20)


テーマ 「なんで英語やるの?」の戦後史

講師 てら さわ たく のり 寺沢拓敬 (言語コミュニケーション文化研究科准教授)

◎入試相談会 (14:30-16:00)

大阪梅田キャンパスOC1004教室

大阪市北区茶屋町19-19 アブローズタワー10階

 関西学院大学大学院
言語コミュニケーション文化研究科

tel.0798-54-6180

www.kwansei.ac.jp/g_language



公開セミナー 2018.10/20 sat (13:00-14:20)

入場無料
事前予約不要

大学院言語コミュニケーション文化研究科の教員による講演会「公開セミナー」を開催します。
セミナーの後は、研究科説明会および入試相談会を開催します。
どなたでも自由にご参加いただけますので、お気軽にご来場下さい。

●講演タイトル

「なんで英語やるの？」の戦後史

●概要

英語が義務教育課程の事実上の必修教科になったのは実はそれほど昔のことではない。1950年代中頃までは、学校で英語を一切学ばないまま社会に出ていく人も決して少なくなかったからだ。現代の私たちにとって自明な「みんなが英語を学ぶ」という状況は、戦後のごく短い期間に、しかも様々な時代的偶然によって生み出された特殊な制度なのである。戦後史を紐解きながら、このユニークな制度の来歴を考えたい。

●講師紹介



寺沢拓敬

(言語コミュニケーション文化研究科准教授)

東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得満期退学。博士(学術)。言語に対する「日本人」の行動・態度・意見を、統計や史料を駆使して検討している。

■主な刊行物

『「なんで英語やるの？」の戦後史』(研究社、2014年)、『「日本人」と英語の社会学』(研究社、2015年)、*Learning English in Japan: Myths and Realities* (Trans Pacific Press, 2018)

●会場アクセス

関西学院大学 大阪梅田キャンパス

阪急梅田駅 茶屋町口改札口より
北へ徒歩5分。

大阪市北区茶屋町 19-19
アプローズタワー10階



www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html

